

社会福祉法人 日本保育協会

令和7年度 保育士等キャリアアップ研修 実施要領

本要領でご案内している研修は
東京都より保育士等キャリアアップ研修の指定を受けています

受講案内

下記のご案内は各研修会に共通しています。

必ずお読みいただき、ご理解、ご了承いただいた上でお申込みをお願いいたします。

1 定 員

各研修会1開催 50名（「**6**（5）申込み受入れに関する配慮事項」をご参照ください）

2 対 象

保育所等において、その分野に関してリーダー的な役割を担う保育士・保育教諭

※「保育所等」とは、「認可保育所」、「認定こども園」、「地域型保育事業（小規模保育事業・事業所内保育事業）」「東京都認証保育所」を指しています。

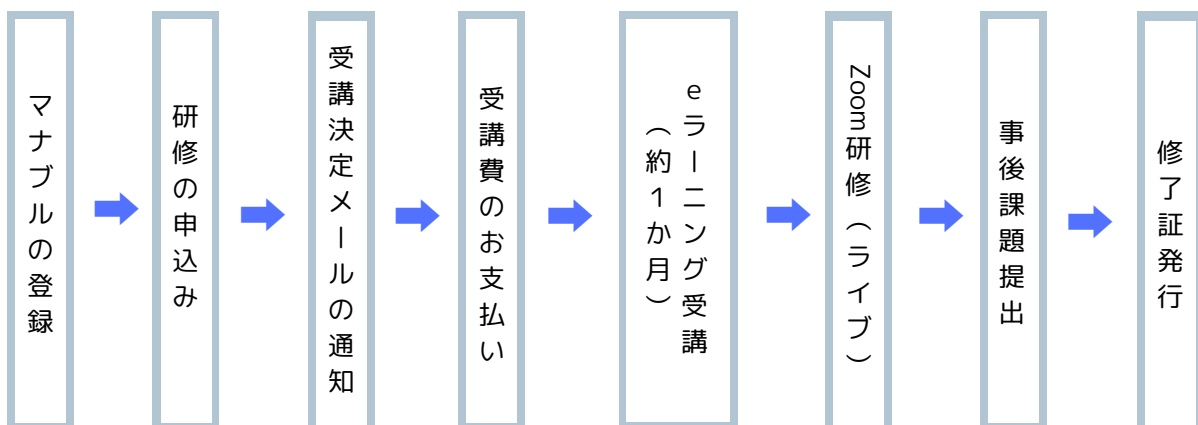
3 受講費（各研修1名あたり）

日本保育協会 会員施設／16,000円

非会員施設／21,000円

- ・会員・非会員については、各研修会の申し込み時点の入会状況で決定いたします。
- ・東京都所在の民間園からご参加の方（研修支援事業費補助金の対象の役職・保育所等からご参加の方に限る）は受講費免除となる予定です。マナブルのシステムにより、受講費免除対象外の方の料金表示が「0円」と表示される場合がありますが、その方にはあらためてご受講決定の際にご連絡をさせていただきます。

4 研修の流れ



※本研修のeラーニングおよびライブ研修は、当協会より委託を受けた保育のデザイン研究所が運営いたします。利用規約は、保育のデザイン研究所のホームページ(<https://hoiku-design.co.jp/rules/>)よりご確認ください。お申込みにはつきましては「**5** 申込み手続き（2）」をご確認のうえ、日本保育協会ホームページよりお手続きください。

5 申込み手続き

（1）申込み受付期間

詳しくは4ページ以降の、各研修会の詳細「3 お申込み」をご確認ください。

※東京都の規定により、東京都内に所在する園からご参加される方を優先受付とさせていただきます。

ご受講の決定に関する考え方は「（3）申込み受入れに関する配慮事項」をご参照ください。

※必ず期間内にお申込みください。マナブルのご登録だけでは受付完了にはなりません。

※お申込みの際はご希望の研修会・日程を間違えないようご注意ください。

(2) 申込み方法

※キャリアアップ研修のお申込みには、会員の方・非会員の方ともにマナブルへのご登録が必要です。詳しくは日本保育協会ホームページの「ご受講の前に」をご覧ください。
マナブルのマイページにログイン後、各研修会へのお申込みをお願いいたします。



マナブルのご案内へ

(3) 申込み受入れに関する配慮事項

保育士等キャリアアップ研修の指定要件及び東京都補助金の上限等により、条件や定員を設定しています。
東京都の要請により、まずは東京都内に所在する園からご参加される方を優先受付とさせていただきます。

1. 東京都補助金対象の方（補助額による定員あり）、2. 道府県に所在する園の方 の順に受付いたします。
なお、定員を大幅に超える申込みがあった場合には、下記事項に配慮して受講決定を行います。

- ・「**2** 対象」に該当する方を優先いたします。
 - ・日本保育協会の会員施設からの申込みを優先いたします。
 - ・1日程に対して同園からお申込みがあった場合にはお一人に調整いたします。
- 同園から複数名のお申込みをご希望される場合には、異なる日程でお申込みください。

(4) 申込み受入れに関するご案内

- ① ご受講の可否については、申込み締切後おおよそ1週間程度でマナブルにご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたしますので、マイページ上で結果をご確認ください。メールが届かない場合は、お申込み手続きができていない可能性がありますので、「**11** 問い合わせ先」までご連絡ください。
- ② ご受講が決定した方はマナブルにログインし、受講費のお支払いをお願いします。
(研修支援事業費補助金対象の方を除く)
- ③ 受講費を支払い後、eラーニング開催の約1週間前に株式会社 保育のデザイン研究所を通じて受講のご案内を送ります。

(5) 受講決定後のキャンセル

- ① 受講決定後のキャンセルおよび受講費ご入金後の返金は承ることができません。
- ② 以下の場合には受講費を返金いたします。
 - ・天災等により、交通機関のサービス提供の中止、官公庁等の要請等その他の事由が生じた場合、安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。
 - ・主催者の責に帰すべき事由により研修会の実施が不可能になったとき。

6 受講環境に関するご案内

eラーニング及びライブ研修は、主催となる当協会から委託を受けた株式会社 保育のデザイン研究所が運営いたします。インターネットに繋げることができる環境とパソコンをご用意ください。

- ・ご受講にあたり、使用される機材が必要な条件を満たしているのかに関しましては、保育のデザイン研究所HPに掲載されている「推奨環境・操作環境について (<https://hoiku-design.co.jp/careerup/environment.html>)」をご確認ください。
 - ・受講の際、本人確認として顔認証システムを使用いたします。
- 必ずカメラ付きの電子機器、またはWEBカメラを接続したパソコン等をご用意ください。

7 視聴に関する注意事項

- ① 研修会はインターネットを経由するオンラインでの開催となります。開講等のお知らせは、受講費のお振込み確認後にお送りいたします。
- ② ご利用されるパソコン等の設定やインターネット回線の影響を受ける場合がありますので、必ず事前にご確認ください。
- ③ 回線状況によっては、講義の中断や再接続をして再開する場合があります。予めご了承ください。
- ④ 研修会画面の撮影・録画・音声の録音は厳禁です。

8 修了証の発行

本研修会では、①全ての研修科目の受講（全15時間のうち、ご自身の都合による15分以上の遅刻、途中離席、早退は認められません）、②事後課題等のレポートの指定通りのご提出が確認できた受講者に修了証を発行いたします。修了証は発行条件の確認後、申込時にご登録のご勤務先もしくはご希望の送付先住所へ郵送いたします。東京都指定の研修会として修了証を発行いたしますが、全国で有効です。

個人情報の取り扱い

研修申込みに関する情報や保育士登録番号、生年月日、住所等の個人情報につきましては、次の目的の範囲内で利用させていただきます。利用に際しましては、個人情報保護の重要性を十分認識し、細心の注意を払って適切な取り扱いをいたします。以下の内容にご同意いただいたのちに申込み手続きを行ってください。

申込みの際の個人情報（園名、氏名、住所、電話番号、E-mailアドレス等）につきましては、研修会等の実施・運営（受講状況の確認、予定変更等に際してのご連絡）、研修会等のご案内の送付、修了証の発行、当協会へのお問合せ対応、東京都への事業報告等の研修運営上の範囲内で利用します。なお、eラーニング及びライブ研修業務を委託する株式会社 保育のデザイン研究所にも、上記目的のため、情報を共有させていただきます。また、研修終了後、研修会の開催地（東京都）以外の都道府県に勤務する研修修了者の情報は、都道府県間で共有されます。

また、日本保育協会は、本事業の業務上使用する研修会受講者の申込み情報や提出物等の個人情報について、日本保育協会が定める「個人情報保護規程」及び「個人情報保護実施要領」に基づき、本事業を遂行します。詳細は、日本保育協会ホームページの「プライバシーポリシー」をご参照ください。

その他

- ① 研修の一環として、研修会に必要な資料等をご用意いただくことがあります。その際は、メールでお知らせいたします。
- ② 受講費を振込期日までに手続きができない場合には、必ず下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ③ 本研修会は、東京都より「保育士等キャリアアップ研修」として指定されています。研修会終了後、東京都に対して「研修修了者名簿」「事業実績報告書」を提出いたします。あらかじめ「9 個人情報の取り扱い」の記載内容をご確認の上、お申込みください。

問い合わせ先

社会福祉法人 日本保育協会 研修部
 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル6階
 電話：03-3222-2115（研修部直通） メール：kensyu@nippo.or.jp（研修部）
 業務時間：月曜日～金曜日（祝祭日は除く） 9:00～12:00 / 13:00～17:30

～ 実施研修スケジュール ～

研修分野		申込み期間	詳細記載ページ
専門分野別研修 (ライブ研修日)	保護者支援・子育て支援担当者研修会(10/6)	東京都内施設：6/26～6/30 東京都外施設：7/1～7/3	P.4
	乳児保育担当者研修会(10/10)	東京都内施設：7/4～7/8 東京都外施設：7/9～7/11	P.5
	食育・アレルギー担当者研修会(10/16)	東京都内施設：7/10～7/14 東京都外施設：7/15～7/17	P.6
	障害児保育担当者研修会(10/27)	東京都内施設：7/18～7/22 東京都外施設：7/23～7/25	P.7

保護者支援・子育て支援担当者研修会【10/6(月)】

1 ねらい

保護者支援・子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行うことができる力を養い、他の保育士等に保護者支援・子育て支援に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。

2 対象

保育所等における「保護者支援・子育て支援」分野に関してリーダー的な役割を担う保育士・保育教諭

3 お申込み

東京都に所在する園からご参加の方 … 6月26日（木）～ 6月30日（月）

東京都外に所在する園からご参加の方… 7月1日（火）～ 7月3日（木）

・先着順ではございませんので、期間内にマナブルのご登録とお申し込みをお願いいたします。

4 スケジュール・研修プログラム

eラーニング… 8月19日（火）～ 9月18日（木）の期間内に以下を受講ください。

科目名	研修内容	方法・時間	講師
1 保護者支援・子育て支援の意義	現代の子育てをめぐる課題を多くのデータを踏まえて解説し、保育者が行う子育て支援が子どもの発達のために重要な役割を果たしているということをわかりやすく解説している。子育て支援はなぜ必要か、何のために行うのか、基本となる考えを学ぶ。	eラーニング 1時間59分	日本社会事業大学 社会福祉学部 福祉援助学科 亀崎 美沙子
2 保護者に対する相談援助1	保護者との関わりについて保育所保育指針に書かれていることを基に考えている。ワークでは指針や解説書を白園の状況と重ねながら考えていくことができる。	eラーニング 2時間23分	大阪総合保育大学 大方 美香
3 保護者に対する相談援助3	「保護者とのどのように話すか」、「どう伝えるか」と、多くの保育者が悩んでいる。事例からコミュニケーションのポイントを学び、ワークを通して、保護者の心持ちを多様な視点で捉えられるよう学んでいく。	eラーニング 1時間12分	株式会社保育のデザイン研究所 高城 恵子
4 地域における子育て支援の実践	保育所等には、地域の子育て支援の拠点としての役割があるが、積極的にその役割を担っているところはまだまだ少ない。たくさんのワークを通して、自分たちの園の周辺の状況や、子育て中の家族の思い等を知り、「自分たちにできること」を考える。	eラーニング 2時間5分	特定非営利活動法人せたがや 子育てネット 松田 妙子
5 児童虐待	朝夕、保護者と顔を合わせる機会がある保育施設は、子どもの虐待の早期発見が可能で、早期支援が期待されている。発見・通告・対応の体制を理解し、保育施設の特性を生かした保護者支援を行っていくことの大切さを学ぶ。	eラーニング 1時間59分	淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科 佐藤 まゆみ
6 関係機関との連携・地域資源の活用	様々な親子の実態がある中で、園が親子と社会をつなぐ役割を担い、様々な地域資源とつながって、包括的にサポートしていくための、たくさんのヒントが得られる。	eラーニング 3時間8分	和洋女子大学 矢萩 恭子

5 ライブ研修

10月6日（月）13:30～17:15

No	科目名	研修内容	方法・時間	講師
1	保護者に対する相談援助2	子育て支援は日々の保育そのものであることがわかり、保育の場でできることや、工夫できるヒントを見つけることができる。また、保護者の相談についての具体的な手法も学ぶ。	ライブ研修 3時間30分	お茶の水女子大学 田尻 さやか

乳児保育担当者研修会【10/10(金)】

1 ねらい

乳児保育に関する理解を深め、適切な環境を構成し、個々の子どもの発達に応じた保育を行う力を養い、他の保育士等に乳児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。

2 対象

保育所等における「乳児保育」分野に関してリーダー的な役割を担う保育士・保育教諭

3 お申込み

東京都に所在する園からご参加の方 … 7月4日（金）～ 7月8日（火）

東京都外に所在する園からご参加の方… 7月9日（水）～ 7月11日（金）

・先着順ではございませんので、期間内にマナブルのご登録とお申し込みをお願いいたします。

4 スケジュール・研修プログラム

eラーニング… 8月27日（水）～ 9月26日（金）の期間内に以下を受講ください。

No	科目名	研修内容	方法・時間	講師
1	乳児保育の意義	これまでに解明されてきた乳児の多様な力と、0～2歳の子どもの具体的な姿を重ね、乳児の世界の捉え方を丁寧に解説している。	eラーニング 2時間5分	保育SoWラボ 井 桁 容 子
2	乳児の発達に応じた保育内容1	平成29年改訂（改定）の指針や要領に示されている重要なキーワード「資質・能力の3つの柱」や「養護と教育の一体的な展開」について、事例を用いて丁寧に解説している。	eラーニング 1時間28分	株式会社保育のデザイン研究所 川 辺 尚 子
3	乳児の発達に応じた保育内容2	子どもの発達を、子どもが環境を通して何を体験し、何を考えどんな力を蓄えているのかといった多様な視点で捉えるヒントを、事例を基に解説している。	eラーニング 1時間11分	
4	乳児保育の環境	保育の環境を考える時、子どもの姿を丁寧に観てみると、そこにはヒントがあふれている。この單元では、どのような視点で子どもを観るのか、遊びだけでなく、睡眠や食事等の生活も含めて、多様な事例から学ぶ。	eラーニング 2時間6分	お茶の水女子大学 お茶大アカデミック・プロダクション 宮 里 曉 美
5	乳児への適切な関わり	乳児保育における生活習慣と保育者の関わりを考える。又、保育者は子どもの感情表現をどのように捉え、関わればよいのかについて解説している。	eラーニング 1時間49分	保育SoWラボ 井 桁 容 子
6	乳児の発達に応じた保育内容3	小規模な園に限らず、1～2才合同で保育することの意味を学び、保育活動と安全確保の考え方について、実践の写真を基に学ぶ。	eラーニング 1時間49分	株式会社保育のデザイン研究所 高 城 恵 子
7	乳児保育の指導計画、記録及び評価2	保育の記録として写真を撮るためには、どのように撮り、どのように保育に活用するかが重要である。写真から読み取れる子どもの育ちを職員間で共有し合い、共に保育を向上させていくための方法を実践的に学ぶ。	eラーニング 1時間57分	保育SoWラボ 井 桁 容 子

5 ライブ研修

10月10日（金）13:30～17:15

No	科目名	研修内容	方法・時間	講師
1	乳児保育の指導計画、記録及び評価1	計画や記録を単に形式的なものにせず、組織として方向性を共有し、子どもの成長に役立つ充実した保育を行うためのツールとして活用するための方法を、実践的に学ぶ。	ライブ研修 3時間30分	東京家政学院大学 現代生活学部児童学科 和 田 美 香

食育・アレルギー担当者研修会【10/16(木)】

1 ねらい

食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。
アレルギー対応に関する理解を深め、適切にアレルギー対応を行うことができる力を養う。
他の保育士等に食育・アレルギー対応に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。

2 対象

保育所等における「食育・アレルギー」分野に関してリーダー的な役割を担う保育士・保育教諭

3 お申込み

東京都に所在する園からご参加の方 … 7月10日(木)～ 7月14日(月)

東京都外に所在する園からご参加の方… 7月15日(火)～ 7月17日(木)

・先着順ではございませんので、期間内にマナブルのご登録とお申し込みをお願いいたします。

4 スケジュール・研修プログラム

eラーニング… 9月3日(水)～ 10月2日(木)の期間内に以下を受講ください。

No	科目名	研修内容	方法・時間	講師
1	栄養に関する基礎知識	栄養の基礎的概念、食事摂取基準等を解説している。身体発達曲線から発育状態を把握する、調理保育の際の衛生管理を知る等、様々なワークを通して基礎知識を学ぶ。	eラーニング 2時間19分	東洋大学 福祉社会デザイン学部 太田 百合子
2	食育計画の作成と活用 1	保育施設の特性を活かした食育の基本を知り、環境の整備、他職種との連携等について学ぶ。	eラーニング 2時間34分	
3	食育計画の作成と活用 2	授乳・離乳の支援ガイドを基に、支援のポイントや発達に即した進め方を学ぶ。また、保護者が自信をもてる支援の大切さとそのヒントを学ぶ。	eラーニング 2時間10分	
4	アレルギー疾患の理解	食物アレルギーへの理解を深め、アレルギーを持つ子どもが、他の子どもと同じように安心して楽しく過ごす為に必要なことを解説している。	eラーニング 2時間26分	昭和大学 医学部 小児科学講座 長谷川 実穂
5	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン	ガイドラインを知ることで、マニュアルの根拠を理解することの大切さを解説している。又、緊急対応(アドレナリン自己注射)についても動画で説明している。	eラーニング 2時間31分	

5 ライブ研修

10月16日(木) 13:30～17:15

No	科目名	研修内容	方法・時間	講師
1	保育所における食事の提供ガイドライン	ガイドラインが作成された背景と内容を理解し、「食の提供における質の向上のためのチェックリスト」を使って自園の状況を振り返るワークを行う。	ライブ研修 1時間45分	東洋大学 福祉社会デザイン学部 太田 百合子
2	食育計画の作成と活用 3	栽培活動・調理体験の食育計画を作成するワークを通して、食育を取り入れる目的や子どもへの配慮、多様な関係者との連携の大切さ等を学ぶ。又、特別な配慮を要する子ども(体調不良の子どもや障害のある子ども等)への食や栄養に関する対応についても説明。	ライブ研修 1時間45分	

障害児保育担当者研修会【10/27(月)】

1 ねらい

障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。

2 対象

保育所等において「障害児保育」分野に関してリーダー的な役割を担う保育士・保育教諭

3 お申込み

東京都に所在する園からご参加の方 … 7月18日（金）～ 7月22日（火）

東京都外に所在する園からご参加の方… 7月23日（水）～ 7月25日（金）

・先着順ではございませんので、期間内にマナブルのご登録とお申し込みをお願いいたします。

4 スケジュール・研修プログラム

eラーニング… 9月12日（金）～ 10月10日（金）の期間内に以下を受講ください。

科目名	研修内容	方法・時間	講師
1 障害とその支援に関する理解	障害とは何か。共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育、特別支援教育について、丁寧に解説している。自園の子どもたちを、共生社会の担い手として育むために、保育者は何をなすべきか、ワークを通して具体的に考える。	eラーニング 2時間4分	国立特別支援教育総合研究所 久保山 茂樹
2 気になる子どもの視点から保育を見直す	気になる子どもへの特別な支援は、一見専門的で難しいのではないかと感じさせる。しかし、一人ひとりの子どもに合ったかわり方を考えていくことは、保育そのもの。具体的な事例を通して、様々なニーズのある子どもへの理解を深めると共に、全ての子どもに対する保育の在り方を見直し、考えるきっかけとなる講座。	eラーニング 3時間9分	
3 障害児保育の指導計画、記録及び評価	障害や発達上の課題のある子どもが、他の子ども達と共に育っていくための指導計画の立案から実践、評価までの流れや留意するポイント等を学ぶ。	eラーニング 2時間28分	仙台白百合女子大学 人間学部 子ども教育学科 三浦 主博
4 気になる子どもの保護者への支援・保護者との協働	保育者は、施設での子どもの状態を話したい。保護者は自分のおもいを話したい。故に、両者の間で、ずれが生じることも多い。保護者の手記や事例を通して、「気になる子どもの保護者のおもいや歴史」を踏まえた保護者支援や、協働について考える。	eラーニング 2時間33分	国立特別支援教育総合研究所 久保山 茂樹
5 関係機関との連携	障害のある子どもが他の子どもたちと共に育っていくためには、保育者のインクルーシブなマインドと保護者・専門機関との連携が重要であることを学び、ワークを通し、自園の課題を明確にし、その解決の手立てを探っていく。	eラーニング 59分	玉川大学・玉川大学大学院 若月 芳浩
6 インクルーシブな保育	インクルーシブな保育の基本や実践していく際の配慮等について、講師が園長を務める園の話も織り交ぜながら解説している。保育における合理的な配慮や、日常の保育と行事の関係性等を学び、インクルーシブな保育は子ども主体の保育に通じることを理解する。	eラーニング 52分	

5 ライブ研修

10月27日（月）13:30～17:15

No	科目名	研修内容	方法・時間	講師
1	障害児の発達の援助	特別な支援を必要とするお子さんの保育や、保護者との接し方等について、保育者であった講師の体験を事例にあげ、丁寧に解説している。	ライブ研修 3時間30分	八戸学院大学短期大学部 差波 直樹